

平成 22 年 1 月 15 日

第 8 回市民環境会議 会議録

1. 会議名 平成 21 年度 第 8 回 東久留米市市民環境会議
2. 日 時 平成 21 年 11 月 16 日 (月) 19 時 ~ 21 時 05 分
3. 会 場 東久留米市役所 6 階 602 会議室
4. 出席者 市民環境会議委員 16 名 (欠席 5 名)
5. 事務局職員 環境政策課長・環境政策課主査 (政策調整担当)・環境政策課主事 (生活環境担当)・主事 (みどりと公園担当)
6. 次 第
 - (1) あいさつ
 - (2) 出欠者の報告
7. 会 議
 - (1) 平成 21 年度第 7 回市民環境会議会議録 (案) の確認
 - (2) 事務局からの報告等
 - (3) 部会活動
 - (4) 部会からの全体報告
 - (5) その他連絡事項等
8. 配布資料
 - (1) 平成 21 年度第 7 回市民環境会議会議録 (案) …… 資 料 1
 - (2) 環境学習・環境教育実施状況アンケート集計 …… 当日配布
9. 会議内容
 - (1) あいさつ
【座長】ただいまより、平成 21 年度第 8 回市民環境会議を始める。
 - (2) 出欠者の報告
【座長】出欠の報告をお願いします。
【事務局】1 名の委員から委員を辞退したいとの申し出があり受理をした。委員数は 21 名となった。本日は、5 名の委員が欠席である。2 名の委員から遅刻の連絡がある。過半数の 12 名には達しており会議は成立している。

議事内容

(1) 平成21年度第7回市民環境会議会議録(修正案)の確認について

【座長】第7回の議事録について、事前に配布されているが、修正箇所はあるか。

【事務局】加筆する箇所がある。各部会からの報告が終了した後、「委員 3部会の発表を聞き、重複している部分も見えてきた。「第1期東久留米市民環境会議提案書」で提案している3つ目の項目(市民環境会議運営体制の強化)の検討をしたい。この会議の効率化、特に「事務局」の役割を考えていきたい。」これに対して「座長 各部会長を中心に考えていきたい。これらのことは、部会を越えた協力も必要だと思う。次回の会議が終了したら日程を設定し、部会長会を開催していきたい。」を加えてほしい。

【座長】ほかにはないか。

【委員】「環境省ではガイドラインを設け、魚の移動は禁止している」とあるが、日本魚類学会から出されたものである。正式には、「生物多様性の保全をめざした魚類の放流ガイドライン」というものである。

【座長】調べた上、事務局で訂正しておいてほしい。

【委員】「委員 落合川のホトケドジョウを下流に移動させたが、そのようなことをしたら絶滅してしまうのではないかという運動があった。実際、少なくなってきたのでは…」に対し「委員 いいえ。少なくはなっていない。落合川には相当の湧水がある。確認はしている」となっているが、少なくなっていないという根拠を示してほしい。埋め立てするに際し、旧河川の300mでホトケドジョウを捕獲して移動させた。市民の調査では1500匹。都の数値は1055匹だったと思う。都はその後サンプリング調査を行っていないが、ごく最近ボランティアの関係者が調査したところ3、4匹しか見つかっていない。ホトケドジョウが少なくなっていることは明らかであり、この部分を議事録から削除してほしい。

【座長】議事録は、前回の会議の発言内容を記したものであるので、削除はなじまない。委員の発言として今回の議事録に残していく。

【委員】事務局から報告の1点目。緑確保の総合的な方針については、都の事業であることを明記してほしい。

【事務局】了解した。東京都で進めている事業であることを加筆する。

【座長】議事録についてはよろしいか。

【委員】了承する。

(2) 事務局からの報告等

【座長】事務局からの報告をお願いします。

【事務局】1点目は、東京都で行っている緑確保の総合的な方針についてである。前回の会議で「パブリックコメントを12月中旬から22年1月中旬に聴取を予定している」とお伝えしたが、都から日程の変更について連絡が入ってきている。明日、合同委員

会が開催される予定であり、そこで発表がされると思うが、全体的に先延ばしする予定だそうである。

2点目は、野火止用水のクリーンキャンペーンについてである。11月1日号の広報でボランティアを募集しているが、本日までの応募状況が2名である。11月20日まで募集しているので、協力してほしい。

3点目は、11月8日午後1時過ぎに発生した落合川毘沙門橋付近左岸排水管より青ペンキが流出した件である。当直から各担当に連絡が入ったが、環境政策課職員は全員都外に出ていたため、施設建設担当で対応に当たった。1時45分、河川に流出していないことを確認し、本庁舎に戻り施設管理課職員と合流した後調査を続行した。マンホールを開けてみたが、原因を突き止めることができず、その日は3時に原因究明を断念した。11月10日に再度流出の連絡が入った。3課で調査した結果、外壁を塗装している家があり、その業者が道路の側溝でペンキの入った水を流したことを認めため、同日中に清掃をさせ、始末書を提出させた。ところで、10日に市民から連絡が入った際、担当課間でたらいまわしがあったということで、3課で集まり原因と再発防止について話し合った。今後、開庁時にはまず管理調整担当が対応することとした。これらの内容については、12月15日号広報ひがしくるめとホームページで周知していきたい。

4点目は、昨日開催されたとうきょうエコ・コレクション2009の結果についてである。41団体の応募から事前書類審査で15団体を選ばれ、その発表会が昨日、新宿御苑で開催された。東久留米市市民環境会議くらし部会が、市内の小学生3名と自由学園の教諭で「エコキッズプラン2008 フードマイレージと地産地消」の内容で発表を行い、銅賞を獲得した。表彰状とトロフィを授与された。(トロフィの披露を行った。表彰状は後日送付される)

5点目は、環境ウォッチングについてである。10月30日に参加者25名で、東京ガスの横浜ショールームでのエコ・クッキングの調理実習とわが国で初めてLNGを受け入れた根岸工場の視察を行った。交通渋滞もあり、当初のスケジュールから遅れたが、アンケートも概ね満足との回答をもらった。

【座長】何か質問があるか。

【委員】とうきょうエコ・コレクションで自由学園の教諭と市内の児童3名ということだが、どういうメンバーか。

【委員】くらし部会の推進員に応募された方です。こちらから自由学園に声かけしたわけではありません。児童は昨年エコキッズとして広報等で公募したメンバーです。

【座長】くらし部会として参加された委員の感想は。

【委員】小学生の発表は私たちだけでした。くらし部会のメンバーがうまく手を貸せば、もっと上に行くことができたと思う。子どものパフォーマンス、資質が素晴らしかったと思う。子ども一人が発表するごとに参加者(観客だけでなく他の発表者)からも拍手をもらえた。これを来年につなげていきたいと思う。

発表者は企業が多かった。都から補助金をもらっているからか、データ類がしっか

りしていたと思う。

【委員】発表内容は、環境フェスティバルで行ったものですか。

【委員】そうです。但し、環境フェスティバルの発表時間は25分でしたが、今回の制限時間は5分でしたので、かなり凝縮したかたちになりました。説明者は大変だったと思います。

東久留米市を理解してもらうために「東久留米・水の回廊(A4版)」と「農業ふれあいマップ」を各30部用意し配布した。当日配布できる上限の部数です。水の回廊は約1時間ですべて配布してしまっただけです。とてもうれしく思う。

【座長】事務局からの報告についてはよろしいか。それでは部会に入ってほしい。

(3) 部会活動

3つの部会に分かれて部会活動

(4) 部会からの全体報告

【座長】各部会から報告してもらおう。では、環境広報部会から願います。

【環境広報部会長】お手元に「環境学習・環境教育実施状況アンケート集計」を配布した。

市内の公立の小・中学校を対象として実施したもので、回収率は100%である。現時点では、回答をそのまま一覧表にしたものである。学習の内容、背景等にも様々な状況があると思われるので、今後取材に入りたい。そして、来年の環境フェスティバルにつなげていきたい。エコスクールサミットのようなものができればと考えている。また、東久留米市のオリジナルキャラクターのクルメイザーにも出演を依頼し、市民にアピールしていきたい。

環境広報部会としてお願いしたいことがある。この一覧表を基に独自に学校に対し取材等を行うことは控えてほしい。必ず事前に環境政策課を通してから行うというルールを守ってほしい。

先ほどの事務局からの報告を受けて、川の汚濁水について「くるくる」に載せることは控える。先月、釣り人の事故が報告された。施設管理課が注意喚起の看板を立てたが文書だけのものである。子どもにもわかるようにビジュアル化し、マナールールを呼び掛けたい。

湧水清流保全都市宣言を行うにあたって、市民で盛り上げていく方法を考えてみたい。野川ルールがあるが、東久留米版を作成してもいいのではないかと。部会を越えて考えていきたい。

とうきょうエコ・コレクションで市民環境会議くらし部会が銅賞を獲得したこと、環境ウォッチング等についても順次「くるくる」に載せていきたい。

【座長】このアンケートは、「このような項目を行っているか」だけを尋ねたものか。

【環境広報部会長】そうだ。中身については現状では精査しているものではない。初めてこのような一覧表ができあがった。今後の学校との連携のこともあるので、取り扱いには十分に注意してほしい。

【委員】学校にもこのまま報告をするのか。

【環境広報部会長】このまま行こう。

【委員】学校から、このようなことを実施しているを書いてもらったのか。

【委員】こちらから一覧表を提示し、そこに丸印を付してもらおう方法をとった。前回の会議で配布したものをそのまま使った。

【座長】このような勉強をしているので出前講座の要請がくるかと心配しているのか。

【委員】そうだ。オゾン層について等是对応しかねる。

【環境広報部会長】それについては、現時点では心配ないと思う。

【委員】くらし部会としても年4回ほどイベントを行っていきたいが、環境広報部会で企画してくれるのか。

【環境広報部会長】一緒に考えていきたい。

【委員】水とみどり部会でも、市内の小・中学校の授業やクラブ活動でどのような生き物調査を行っているのか情報を集めたいと思っているが、事務局をとおしてから行った方がよろしいか。

【環境広報部会長】事務局から学校に対し、事前に市民環境会議の委員が伺うので対応をお願いしたいと連絡をしておいてもらった方が、本人が直接伺うよりは混乱がないし、取材もしやすいと思う。

学校だけでなく、学校の外にいるスタッフも大勢いると思う。昆虫・植生・草・・・東久留米市には専門知識をもった方がたくさんいる。

【委員】昆虫博士もいる。

【座長】生き物調査を行うにしても、いろいろな人に聞いていかなければならない。学校へは、必ず事前に環境政策課を通してから伺うということをお願いしたい(委員了解)。次にくらし部会から願います。

【くらし部会委員】くらし部会は、省資源、省エネについてが大きなテーマである。環境カレンダーは、東久留米市全体の動きを把握し、CO2に置き換えてデータを収集しているところである。企業から出てこないデータ類があり、苦慮している。エコキッズプラン2009も続けていきたい。フードマイレージと地産地消を基本に置き、他市との交流まで広げていきたい。

2点目は、新エネルギー(太陽光とバイオエネルギー)の検討である。これについて座談会、研修会的なものを立ち上げていきたいと考えている。

ごみを1/2に削減するのは何のためかを追求できたらと思っている。食料は破棄するものが多い。訳ありの食材を有効に使うレシピ等を市内の家庭から収集していきたい。

11月28日、29日に消費生活展が行われる。くらし部会では環境カレンダー、生ゴミ、CO2をテーマに参加していく。発表を28日午前10時半から市民プラザで行う。参加してほしい。

【水とみどり部会長】今期は、5項目を課題として検討している。

1つ目は、湧水清流保全都市宣言についてである。これは、部会長間で調整して

いきたい。環境部長がフレームを今年中に示してくれると約束してくれているので、それを見てから進めていきたい。

2点目に総合的な水循環に関すること。調査資料を集めている。データの所在場所が明確になってきたので、収集した上で一覧表にまとめていきたい。

3点目は湧水、河川に関する調査である。本日から1週間かけて市内の3河川を歩いているところである。

みどりに関する調査については、植物種約800種の一覧表を作成した。これに基づいて「見た」「見ない」のチェックをしていきたい。希望者があれば参加してほしい。

【委員】「見た」「見ない」のチェックを行うに当たって、勘違い等起こりかねない。信憑性はあるのか。

【水とみどり部会長】トータルで見っていくので、そのあたりは心配していない。生き物については、前期は魚類と鳥類の一覧表を作成した。今後、東久留米自然環境市民連絡会で協力してくれる方等にヒアリングしながら補強していきたい。環境フェスティバルの時に発表できることを目指したい。

【座長】各部会から報告があったが、何か質問はあるか。

【委員】湧水清流保全都市宣言のフレームを年内にとっていたが、次回には出してもらいたい。

【事務局】市長選もあるので・・・。

【委員】野川ルールについては、水とみどり部会でも検討した。落合川と市民のふれあいを考え、東久留米版をまとめたいと考え市に相談したところ、落合川は北多摩北部建設事務所の管理下にあるので、都に相談してほしいと言われた。釣り人のマナーのこともあるし、市を単位としてみどりとの付き合い方のルールづくりができないか。市民環境会議でプロジェクトチームを作ってもいいと思う。

【委員】野川ルールは、流域の自治体が発案してできたもの。ぜひ一緒に考えていけたらと思う。市民環境会議の委員以外の皆さんにも参加してほしい。決して押し付けでない内容のものをつくりたい。ある程度、この内容を理解している方の参加を望みたい。

【座長】今日はこれくらいにしたいと思う。次回の予定はいつか。

【事務局】12月16日を予定している。

【座長】今日の会議はこれで終了する。

会議終了 21時05分